

# 【情報提供用資料】

## 平成22年度公共工事設計労務単価表

平成 22 年 4 月

山 梨 県

### 公共工事設計労務単価表について

1.公共工事設計労務単価(以下、「労務単価」という。)は、公共事業における工事費の積算に用いる労務単価であり、本資料は、山梨県で使用している労務単価の一覧表です。

2.労務単価は、農林水産省及び国土交通省が、平成21年10月に実施した公共事業労務費調査に基づき決定しています。

3.労務単価は、所定労働時間内8時間当たりの基本給相当額及び、基準内手当(当該職種の通常の作業内容及び作業条件の労働に対する手当)、所定労働日数1日当たりの臨時の給与及び実物給与により構成されています。

注:職種の定義については、国土交通省のホームページ「労務費調査・労務単価のページ」から参照できます。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/const/sinko/roumutanka/top.html>

## 目 次

### 1. 労務単価

1

問い合わせ先 山梨県県土整備部技術管理課 〒400-8501甲府市丸の内一丁目6-1  TEL 055-223-1682 FAX 055-223-1684
--

# 1. 労務単価

## 1-1 平成22年度 公共工事労務単価(51職種)

(単位:円/人)

職 種	割増対象賃金比	4月1日	職 種	割増対象賃金比	4月1日
特殊作業員	0.882	16,500	高級船員	0.772	23,400
普通作業員	0.938	14,400	普通船員	0.778	17,400
軽作業員	0.958	10,500	潜水士	0.870	26,100
造園工	0.863	15,300	潜水連絡員	0.931	18,400
法面工	0.961	17,000	潜水送気員	0.917	18,000
とび工	0.933	16,700	山林砂防工	0.933	20,800
石工	0.976	19,500	軌道工	0.951	28,700
ブロック工	0.932	19,500	型枠工	0.975	17,000
電工	0.779	18,300	大工	0.966	17,900
鉄筋工	0.961	17,300	左官	0.968	17,000
鉄骨工	0.854	16,300	配管工	0.842	18,000
塗装工	0.897	17,400	はつり工	0.891	16,200
溶接工	0.907	19,400	防水工	0.876	17,000
特殊運転手	0.873	17,200	板金工	0.864	16,900
一般運転手	0.892	14,600	タイル工	0.959	18,200
潜かん工	0.990	20,700	サッシ工	0.851	16,500
潜かん世話役	0.959	24,100	屋根ふき工	0.656	15,500
削岩工	0.877	17,100	内装工	0.909	17,700
トンネル特殊工	0.974	19,400	ガラス工	0.808	16,500
トンネル作業員	0.968	15,800	建具工	0.872	15,500
トンネル世話役	0.964	20,400	ダクト工	0.837	15,200
橋梁特殊工	0.969	20,100	保温工	0.885	17,200
橋梁塗装工	0.970	20,700	建築ブロック工	0.905	17,200
橋梁世話役	0.905	22,000	設備機械工	0.822	18,200
土木一般世話役	0.869	19,200	交通誘導員 A	0.886	9,300
			交通誘導員 B	0.930	8,300

注) 本単価は、公共工事の工事費の積算に用いるためのものであり、下請契約等における労務単価を拘束するものではない。

注) 本単価は労働者に支払われる賃金に係わるものであり、例えば、交通誘導員の単価については、警備会社に必要な諸経費(現場管理費及び一般管理費等)は含まれていない。

注) 本単価は所定労働時間内8時間当たりの単価である

注) 時間外、休日及び深夜の労働についての割増賃金、各職種の通常の作業条件または作業内容を超えた労働に対する手当等は含まれない。

注) 同一職種単価は次のとおり 機械工 = 溶接工 助手 = 普通作業員

# 平成 22 年度 実施設計 単価表

平成 22 年 4 月

山 梨 県 県 土 整 備 部

## 実施設計単価表について

1. 本実施設計単価表は、山梨県県土整備部が発注する土木工事(建築工事は除く)の積算に用いる建設資材単価のうち、(財)建設物価調査会及び、(財)経済調査会から市販されている月刊「建設物価(web建設物価含む)」及び「積算資料」(以下、「物価資料」という。)に掲載されていない資材について、県土整備部が独自の調査(市場取引価格の実態調査)に基づき定めた単価の一覧表です。
2. 独自の調査した単価の改定時期は、4月を基本としていますが、市場価格の変動が著しい品目は適宜改定することとしています。
3. 物価資料に掲載されている建設資材単価は、その掲載単価(物価資料に両方掲載されている場合は低い値)を用いて設計単価とし、4半期毎見直しています。(ホームページではこの単価掲載はしていません。)
4. 表中の市町村名及び路線名は平成21年4月1日現在のものを使用しています。
5. 燃料、鉄筋、鋼材類等の資材の取り扱い  
燃料、鉄筋、鋼材類については、平成20年度と同様に毎月の物価資料と同じ単価としています。

## 2. 生コンクリート

### (1) 国中1

(円/m3)

品名	規 格	単 位	4月1日	月 日	月 日
生 コ ン ク リ ー ト	18 - 8 - 25(20) BB	m3	10,800		
	18 - 8 - 25(20) BB (W/C60%以下)	m3	11,100		
	21 - 8 - 25(20) N	m3	11,100		
	21 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	11,500		
	21 - 8 - 25(20) BB	m3	11,100		
	21 - 8 - 25(20) BB (W/C55%以下)	m3	11,500		
	24 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	11,500		
	24 - 8 - 25(20) BB (W/C55%以下)	m3	11,500		
	30 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	12,300		
	18 - 8 - 40 BB	m3	10,800		
	18 - 8 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	11,100		
	18 - 5 - 40 BB	m3	10,800		
	18 - 5 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	11,100		
	18 - 12 - 40 N	m3	10,800		
	18 - 12 - 40 N (W/C60%以下)	m3	11,100		
	18 - 12 - 40 BB	m3	10,800		
	18 - 12 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	11,100		
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	11,100		
	21 - 12 - 40 N	m3	11,100		
	21 - 12 - 40 N (W/C55%以下)	m3	11,500		
	21 - 12 - 40 BB	m3	11,100		
	21 - 12 - 40 BB (W/C55%以下)	m3	11,500		
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	13,700		
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	13,700		
	18-5-25(20)N	m3	10,800		
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	11,100		
	21-12-25(20)N	m3	11,100		
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	11,500		
	21-15-25(20)N	m3	11,300		
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	11,700		
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	11,500		
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	11,100		
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	11,100		
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	11,700			

注) 1. 中北建設事務所管内、峡東建設事務所管内のうち旧山梨市、笛吹市、芦川村の区域とする。

注) 2. 上記の価格に(6)生コンクリートの運搬費を加算する。

注) 3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

## (2) 国中2

(円/m3)

品名	規格	単位	4月1日	月日	月日
生 コ ン ク リ ー ト	18 - 8 - 25(20) BB	m3	11,800		
	18 - 8 - 25(20) BB (W/C60%以下)	m3	12,100		
	21 - 8 - 25(20) N	m3	12,100		
	21 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	12,500		
	21 - 8 - 25(20) BB	m3	12,100		
	21 - 8 - 25(20) BB (W/C55%以下)	m3	12,500		
	24 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	12,500		
	24 - 8 - 25(20) BB (W/C55%以下)	m3	12,500		
	30 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	13,300		
	18 - 8 - 40 BB	m3	11,800		
	18 - 8 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	12,100		
	18 - 5 - 40 BB	m3	11,800		
	18 - 5 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	12,100		
	18 - 12 - 40 N	m3	11,800		
	18 - 12 - 40 N (W/C60%以下)	m3	12,100		
	18 - 12 - 40 BB	m3	11,800		
	18 - 12 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	12,100		
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	12,100		
	21 - 12 - 40 N	m3	12,100		
	21 - 12 - 40 N (W/C55%以下)	m3	12,500		
	21 - 12 - 40 BB	m3	12,100		
	21 - 12 - 40 BB (W/C55%以下)	m3	12,500		
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	14,700		
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	14,700		
	18-5-25(20)N	m3	11,800		
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	12,100		
	21-12-25(20)N	m3	12,100		
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	12,500		
	21-15-25(20)N	m3	12,300		
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	12,700		
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	12,500		
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	12,100		
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	12,100		
	18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	12,700		

注)1. 峡東事務所管内のうち、甲州市、山梨市牧丘町、三富の区域とする。

注)2. 上記の価格に(6)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

## (3) 国中3

(円/m3)

品名	規格	単位	4月1日	月日	月日
生 コ ン ク リ ー ト	18-8-25(20) BB	m3	11,800		
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	12,100		
	21-8-25(20) N	m3	12,100		
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	12,500		
	21-8-25(20) BB	m3	12,100		
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	12,500		
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	12,500		
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	12,500		
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	13,300		
	18-8-40 BB	m3	11,800		
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,100		
	18-5-40 BB	m3	11,800		
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,100		
	18-12-40 N	m3	11,800		
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	12,100		
	18-12-40 BB	m3	11,800		
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,100		
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	12,100		
	21-12-40 N	m3	12,100		
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	12,500		
	21-12-40 BB	m3	12,100		
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	12,500		
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	14,700		
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	14,700		
	18-5-25(20)N	m3	11,800		
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	12,100		
	21-12-25(20)N	m3	12,100		
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	12,500		
	21-15-25(20)N	m3	12,300		
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	12,700		
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	12,500		
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	12,100		
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	12,100		
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	12,700			

注)1. 峡南建設事務所管内とする。

注)2. 上記の価格に(6)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

## (4) 郡内 1

(円/m3)

品名	規 格	単 位	4月 1日	月 日	月 日
生 コ ン ク リ ー ト	18 - 8 - 25(20) BB	m3	13,450		
	18 - 8 - 25(20) BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	21 - 8 - 25(20) N	m3	13,750		
	21 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,050		
	21 - 8 - 25(20) BB	m3	13,750		
	21 - 8 - 25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,050		
	24 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,050		
	24 - 8 - 25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,050		
	30 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,650		
	18 - 8 - 40 BB	m3	13,450		
	18 - 8 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	18 - 5 - 40 BB	m3	13,450		
	18 - 5 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	18 - 12 - 40 N	m3	13,600		
	18 - 12 - 40 N (W/C60%以下)	m3	13,950		
	18 - 12 - 40 BB	m3	13,600		
	18 - 12 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	13,950		
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	21 - 12 - 40 N	m3	13,950		
	21 - 12 - 40 N (W/C55%以下)	m3	14,350		
	21 - 12 - 40 BB	m3	13,950		
	21 - 12 - 40 BB (W/C55%以下)	m3	14,350		
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	15,250		
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	15,450		
	18-5-25(20)N	m3	13,450		
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	13,750		
	21-12-25(20)N	m3	13,950		
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	14,350		
	21-15-25(20)N	m3	14,150		
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	14,550		
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	14,050		
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	13,750		
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	13,750		
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	14,550			

注)1. 富士・東部建設事務所吉田支所管内のうち、西桂町、道志村を除いた区域とする。

注)2. 上記の価格に(6)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。



## (5) 郡内 2

(円/m3)

品名	規 格	単 位	4月 1日	月 日	月 日
生 コ ン ク リ ー ト	18 - 8 - 25(20) BB	m3	13,450		
	18 - 8 - 25(20) BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	21 - 8 - 25(20) N	m3	13,750		
	21 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,050		
	21 - 8 - 25(20) BB	m3	13,750		
	21 - 8 - 25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,050		
	24 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,050		
	24 - 8 - 25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,050		
	30 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,650		
	18 - 8 - 40 BB	m3	13,450		
	18 - 8 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	18 - 5 - 40 BB	m3	13,450		
	18 - 5 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	18 - 12 - 40 N	m3	13,600		
	18 - 12 - 40 N (W/C60%以下)	m3	13,950		
	18 - 12 - 40 BB	m3	13,600		
	18 - 12 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	13,950		
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	21 - 12 - 40 N	m3	13,950		
	21 - 12 - 40 N (W/C55%以下)	m3	14,350		
	21 - 12 - 40 BB	m3	13,950		
	21 - 12 - 40 BB (W/C55%以下)	m3	14,350		
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	15,250		
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	15,450		
	18-5-25(20)N	m3	13,450		
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	13,750		
	21-12-25(20)N	m3	13,950		
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	14,350		
	21-15-25(20)N	m3	14,150		
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	14,550		
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	14,050		
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	13,750		
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	13,750		
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	14,550			

注)1. 富士・東部建設事務所管内のうち大月市、上野原市、都留市、西桂町、道志村の区域とする。

注)2. 上記の価格に(6)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3.平成18年10月より水セメント比を指定。

## (6) 小菅・丹波山

(円/m3)

品名	規格	単位	4月1日	月日	月日
生 コ ン ク リ ー ト	18 - 8 - 25(20) BB	m3	16,050		
	18 - 8 - 25(20) BB (W/C60%以下)	m3	16,350		
	21 - 8 - 25(20) N	m3	16,450		
	21 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	16,750		
	21 - 8 - 25(20) BB	m3	16,350		
	21 - 8 - 25(20) BB (W/C55%以下)	m3	16,650		
	24 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	16,750		
	24 - 8 - 25(20) BB (W/C55%以下)	m3	16,650		
	30 - 8 - 25(20) N (W/C55%以下)	m3	17,350		
	18 - 8 - 40 BB	m3	16,000		
	18 - 8 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	16,300		
	18 - 5 - 40 BB	m3	16,000		
	18 - 5 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	16,300		
	18 - 12 - 40 N	m3	16,300		
	18 - 12 - 40 N (W/C60%以下)	m3	16,600		
	18 - 12 - 40 BB	m3	16,200		
	18 - 12 - 40 BB (W/C60%以下)	m3	16,500		
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	-		
	21 - 12 - 40 N	m3	16,600		
	21 - 12 - 40 N (W/C55%以下)	m3	16,900		
	21 - 12 - 40 BB	m3	16,500		
	21 - 12 - 40 BB (W/C55%以下)	m3	16,800		
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	17,450		
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	17,450		
	18-5-25(20)N	m3	-		
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	-		
	21-12-25(20)N	m3	16,650		
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	16,950		
	21-15-25(20)N	m3	16,650		
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	16,950		
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	16,700		
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	16,300		
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	16,300		
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	16,800			

注) 1. 富士・東部建設事務所管内のうち小菅村及び丹波山村の区域とする。

注) 2. 上記の価格に(6)生コンクリートの運搬費を加算する。

注) 3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

(7) 生コンクリート運搬費

(円/m3)

事務所区分	地 域	運 搬 費	
中北建設事務所	林道御岳線の起点から林道野猿谷線との分岐まで	500	
	林道塔岩線沿線		
	林道野猿谷線沿線		
	林道南アルプス線と林道芦安線との分岐以遠		
	林道櫛形山線のうち林道桃の木鳩打線との分岐以遠(林道南高尾線を除く)から、市町村界まで、並びに、林道桃の木鳩打線、林道鳩打線沿線		
	林道御庵沢小武川線起点以遠		
	林道木賊線沿線及び林道御岳線の林道野猿谷線との分岐から林道荒川線との分岐まで	1,500	
	林道荒川線沿線、林道奥御岳線沿線及び林道御岳線と林道荒川線との分岐以遠(町営林道池の平線沿線を含む)		
	峡北支所	県道原浅尾葎崎線の黒森地区以遠	500
		林道本谷線と林道観音峠大野山線の沿線(県営林道の池の平線沿線を含む)	
		林道本谷釜瀬線沿線	
		林道榎山線と林道日向榎山線沿線	
		林道桑ノ木沢線人面橋以遠と林道大武川線沿線	1,000
		北杜市の林道大平線沿線	
林道並木上線沿線			
林道古杣川線沿線			
県道天女山公園線沿線			
林道川俣線沿線			
県道美し森清里線終点以遠			
釜無川沿いの国土交通省作業道の白川から前小沢まで		1,500	
釜無川沿いの国土交通省作業道の前小沢以遠		2,000	
峡東建設事務所		国道 140号の釜沢橋から広川橋まで	500
	国道 411号の祝橋から柳沢峠まで		
	県道乾徳山線の前橋から林道徳和線との分岐まで		
	林道杣口線沿線		
	林道塩平徳和線沿線		
	林道川上牧丘線の起点から林道棚沢線との分岐まで		
	林道水ヶ森線沿線及び林道荒川線の林道水ヶ森線との分岐から林道川上牧丘線との分岐まで		
	林道鈴庫山線の起点から林道竹森線との分岐まで		
	林道雷線沿線		
	市道大平線の下釜口部落上から大平4号橋まで		
	林道菱山深沢線沿線		
	県道大菩薩初鹿野線の国道20号との分岐から天目隧道まで(林道大蔵沢大鹿線を除く)		
	県道日影笹子線の天狗橋から笹子隧道まで		
	林道嵯峨塩深沢線の旧勝沼町側		
	林道嵯峨塩深沢線の旧塩山市側		
	国道 140号の広川橋以遠(林道沿線除く)	1,000	
	国道 411号の柳沢峠から落合橋まで		
	林道余沢線沿線、林道棚沢線沿線及び林道川上牧丘線の林道棚沢線との分岐以遠から林道鶏冠山(西)線との分岐まで		
	県道乾徳山線と林道徳和線との分岐以遠		
	市道大平線の大平4号橋から林道乾徳山線起点まで		
	林道竹森線沿線及び林道鈴庫山線の林道竹森線との分岐以遠		
	県道大菩薩初鹿野線のうち、林道砥山線との分岐から長兵衛小屋まで並びに県道塩山(停)大菩薩嶺線の雲峰寺橋から長兵衛小屋まで		
	県道大菩薩初鹿野線の天目隧道から嵯峨塩鉱泉まで		
	林道大蔵沢大鹿線沿線		

## (7) 生コンクリ - ト運搬費

(円/m3)

事務所区分	地 域	運 搬 費
峡東建設事務所	国道140号の釜沢橋以遠の林道沿線	1,500
	国道411号の落合橋以遠(甲州市と丹波山村の境まで)	
	林道乾徳山線沿線	
	林道鶏冠山(西)線沿線及び林道川上牧丘線の林道鶏冠山(西)線との分岐以遠	
	林道焼山沢真木線の起点以遠	
	県道大菩薩初鹿野線と林道砥山線の分岐から嵯峨塩鉱泉までの間	
	林道無入沢上芦川線沿線	500
峡南建設事務所	林道丸山線と林道櫛形山線の分岐から林道丸山線と林道足馴峠線分岐まで。およびこの区間に起点を有する林道	500
	林道五開茂倉線と林道五開線の分岐以遠(十谷峠まで並びに林道五開線と五開小塚線の分岐まで)	1,000
	林道丸山線足馴峠林道分岐から北湯川本流まで	1,500
	林道五開線と五開小塚線の分岐以遠	500
	町道佐野線を起点とする林道西乗南線まで	1,000
	林道西乗南線を起点とする林道沿線	1,500
	林道佐野峠樋之上線、佐野峠思親山線沿線	500
	林道上石合線、林道貫ヶ岳西線	1,500
	林道奥山線を起点とする林道剣抜大洞線の分岐まで	500
	林道奥山線を起点とする林道剣抜大洞線の分岐以遠(林道奥山線沿線)	1,500
	林道剣抜大洞線を起点とする月夜の段付近まで	1,000
	林道剣抜大洞線月夜の段付近から林道成島線の分岐以遠	500
	林道豊岡梅ヶ島線の水呑9号橋以遠	
	林道五開茂倉線のうち早川町内(十谷峠まで)	
	県道南アルプス公園線と林道丸山線の分岐以遠荒川橋まで(林道丸山線は北湯川本流まで)	2,000
	林道井川雨畑線の稲又以遠	
	県道南アルプス公園線の荒川橋以遠(林道南アルプス線の広河原ゲ - トまで)	2,500
林道南アルプス線の夜叉神隧道西口以遠(林道南アルプス線の広河原ゲ - トまで)		
林道南アルプス線の広河原ゲ - トから北沢橋まで		
林道南アルプス線の北沢橋以遠	3,000	
富士東部建設事務所	吉田支所	500
	富士山1合目(標高1,400M)以上の地域	
	富士山4合目(標高2,000M)以上、5合目(標高2,300M)以下の地域	2,000
	林道盛里線終点以奥	500
	林道奈良子線と林道船窪線の分岐以遠(林道奈良子線の終点まで)	
林道真木小金沢線の小金沢起点から林道奈良子線との分岐まで	1,000	
林道小金沢山線の起点以遠		

注) 生コンクリート運搬費は富士山の地域を除き路線標記となっている。このため上記周辺で施工を行う場合は現場状況を考慮し近隣の運搬費を計上すること。

### 3.石 材 類

(地域別道路渡し価格) 平成22年4月1日 (単位:円/m3)

事務所区分	地域番号	地 域	砂	
中北建設事務所	1001	昭和町、中央市の全域。甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以南で旧上九一色村を除く区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以南の区域。南アルプス市のうち中北建設事務所管内の区域。	3,300	
	1002	甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以北の区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以北の区域。	3,750	
	1003	1001地区のうち林道起点より奥地。	3,750	
	1004	1002地区のうち林道起点より奥地。	4,150	
	1005	甲府市のうち旧上九一色村の区域。	4,050	
	峡北支所	1101	韮崎市の全域。北杜市のうち明野町、武川町、白州町の区域。北杜市須玉町のうち県道韮崎増富線孫女橋以南、県道清里須玉線万年橋以南の区域。北杜市長坂町・高根町のうち県道台ヶ原長坂線、県道長坂高根線以南の区域。	3,300
		1102	峡北支所管内のうち1101、1103を除く区域。	3,750
		1103	1101地区のうち林道起点より奥地。	3,750
		1104	1102地区のうち林道起点より奥地。	4,150
	峡東建設事務所	2001	旧山梨市の区域。甲州市のうち県道平沢千野線起点以南、国道411号小田原橋以南及び県道塩山(停)大菩薩嶺線の小田原橋よりの市道との交差点以南の区域。	3,800
2002		山梨市牧丘町、三富の区域。甲州市の2001地区を除く区域のうち、国道411号柳沢峠以南の区域。	4,300	
2003		甲州市のうち国道411号柳沢峠以北の区域。	4,700	
2004		2001地区のうち林道起点より奥地。	4,200	
2005		2002地区のうち林道起点より奥地。	4,750	
2006		2003地区のうち林道起点より奥地。	5,100	
2007		2005地区のうち林道川上牧丘線の標高2,000m以上。	5,750	
2008		笛吹市のうち芦川町以外の区域。	3,350	
2009		笛吹市のうち芦川町の区域。	3,850	
2010		2008地区のうち林道起点より奥地。	3,750	
峡南建設事務所	3001	市川三郷町、富士川町の全域。身延町のうち旧中富町、旧下部町の区域	3,450	
	3002	3001地区のうち林道起点より奥地。	3,900	
	3003	南部町の全域。旧身延町の区域。早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以南の区域。	3,250	
	3004	早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以北の区域。	3,700	
	3005	南アルプス市のうち峡南建設事務所管内の区域。	4,100	
	3006	3003地区のうち林道起点より奥地。(3007地区を除く。)	3,700	
	3007	3006地区のうち林道井川雨畑線稲又以遠。	4,100	
	3008	3004地区のうち林道起点より奥地。	4,100	
	3009	3005地区のうち林道起点より奥地。	4,500	
富士・東部建設事務所	4001	大月市のうち国道139号瀬戸以南、林道奈良子線七保側起点以南及び、林道真木小金沢線真木側起点以南の区域。	4,300	
	4002	旧上野原町のうち県道上野原丹波山線梅久保以南の区域。	4,000	
	4003	大月市のうち国道139号上和田以北の区域。上野原市のうち県道上野原丹波山線初戸以北の区域。	4,500	
	4004	丹波山村、小菅村の全域。	4,650	
	4005	4003地区のうち林道起点より奥地。	4,800	
	4006	上野原市秋山の区域。	4,300	
	4007	都留市の全域。	4,300	
	4008	4007地区のうち林道起点より奥地。	4,700	
	吉田支所	4101	富士河口湖町のうち旧足和田村、旧勝山村、旧上九一色村の区域。	3,800
		4102	旧河口湖町の区域。忍野村、西桂町の全域。富士吉田市のうち富士山1合目までの区域。	4,000
		4103	山中湖村全域。鳴沢村のうち富士山1合目までの区域。	4,100
		4104	道志村の全域。	4,100
		4105	富士山1号目以上の区域。	4,600
4106		富士山3号目以上5号目以下の区域。	5,400	

### 3.石 材 類

(地域別道路渡し価格) 平成22年4月1日 (単位:円/m3)

事務所区分	地域番号	クラッシャー-ラン (30-0)	クラッシャー-ラン (40-0)	再生 クラッシャー-ラン (40-0)	粒 調 砕 石 (30-0)	粒 調 砕 石 (40-0)	雑割石 控35cm 13個/m <sup>2</sup>	中国御影石 間知石控35cm 10個/m <sup>2</sup>	
中北建設事務所	1001	2,650	2,550	2,300	2,900	2,800	13,750	9,200	
		1002	3,000	2,900	2,700	3,250	3,150		-
		1003	3,250	3,150	2,800	3,550	3,450		-
		1004	3,550	3,450	3,200	3,800	3,700		-
		1005	3,250	3,150	2,850	3,600	3,500		-
	峡北支所	1101	2,750	2,650	2,500	3,000	2,900		14,800
		1102	3,050	2,950	2,700	3,250	3,150		-
		1103	3,250	3,150	2,950	3,550	3,450		-
		1104	3,600	3,500	3,150	3,900	3,800		-
	峡東建設事務所	2001	2,800	2,700	2,400	3,100	2,950		14,000
		2002	3,200	3,100	2,750	3,450	3,350		14,800
		2003	3,550	3,450	3,350	3,800	3,700		-
		2004	3,350	3,250	2,900	3,600	3,500		-
		2005	3,700	3,600	3,300	3,950	3,850		-
2006		3,950	3,850	3,750	4,200	4,100	-		
2007		4,750	4,650	4,300	5,000	4,900	-		
2008		2,750	2,650	2,400	3,050	2,900	13,750		
2009		3,100	2,950	2,600	3,350	3,250	-		
2010		3,300	3,200	2,900	3,550	3,450	-		
峡南建設事務所	3001	2,950	2,850	2,550	3,150	3,050	-		
	3002	3,500	3,350	3,050	3,800	3,700	-		
	3003	3,150	3,050	2,600	3,450	3,300	-		
	3004	3,750	3,650	3,000	4,000	3,900	-		
	3005	4,250	4,150	3,950	4,450	4,350	-		
	3006	3,700	3,600	3,100	3,950	3,850	-		
	3007	4,100	4,000	3,550	4,350	4,250	-		
	3008	4,250	4,150	3,550	4,500	4,400	-		
	3009	4,750	4,650	4,400	5,000	4,900	-		
富士・東部建設事務所	4001	2,800	2,700	2,450	3,050	2,950	14,400		
		4002	2,850	2,750	2,500	3,150	3,000	15,650	
		4003	3,350	3,250	2,900	3,600	3,500	-	
		4004	3,500	3,400	3,350	3,750	3,650	-	
		4005	3,800	3,700	3,450	4,050	3,950	-	
		4006	3,300	3,200	2,950	3,550	3,450	15,650	
		4007	2,750	2,650	2,450	3,000	2,900	14,850	
		4008	3,300	3,200	2,950	3,550	3,450	-	
	吉田支所	4101	3,000	2,900	2,500	3,250	3,150	14,400	
		4102	2,850	2,750	2,400	3,100	3,000	14,300	
		4103	2,950	2,850	2,500	3,200	3,100	14,400	
		4104	3,150	3,050	2,850	3,400	3,300	14,950	
		4105	3,650	3,550	3,350	3,900	3,800	-	
4106	4,450	4,350	4,150	4,700	4,600	-			

### 3.石 材 類

(地域別道路渡し価格) 平成22年4月1日 (単位:円/m3)

事務所区分	地域番号	栗石 (5-15)	割栗石 (5-15)	詰石 (15-20)	割詰石 (15-20)	埋め戻し 用砂(山砂) 注).1	置換材 (道路用) 注).2	クッション 用砂(山砂) 注).3	
中北建設事務所	1001	-	3,000	-	3,100	2,450	2,550	2,650	
	1002	-	3,300	-	3,500	2,850	2,950	3,050	
	1003	-	-	-	3,800	2,750	2,850	2,950	
	1004	-	-	-	4,000	3,150	3,250	3,350	
	1005	-	-	-	-	2,700	2,800	2,900	
	峡北支所	1101	-	3,000	-	3,100	2,450	2,550	2,650
		1102	-	3,300	-	3,500	2,750	2,850	2,950
		1103	-	3,600	-	3,700	2,850	2,950	3,050
		1104	-	3,900	-	4,000	3,150	3,250	3,350
	峡東建設事務所	2001	-	3,100	-	3,200	2,400	2,400	2,600
2002		-	3,500	-	3,600	2,800	2,800	3,050	
2003		-	3,650	-	3,750	-	-	-	
2004		-	-	-	3,700	-	-	-	
2005		-	-	-	4,100	-	-	-	
2006		-	-	-	-	-	-	-	
2007		-	-	-	-	-	-	-	
2008		-	3,050	-	3,150	2,350	2,350	2,550	
2009		-	-	-	-	2,600	2,700	2,800	
2010		-	-	-	3,650	-	-	-	
峡南建設事務所	3001	-	3,250	-	3,350	2,500	2,550	2,600	
	3002	-	-	-	3,900	-	-	-	
	3003	-	3,100	-	3,100	2,600	2,650	2,700	
	3004	-	-	-	-	-	-	-	
	3005	-	-	-	-	-	-	-	
	3006	-	3,750	-	3,650	3,150	3,200	3,250	
	3007	-	-	-	-	-	-	-	
	3008	-	-	-	-	-	-	-	
	3009	-	-	-	-	-	-	-	
富士・東部建設事務所	4001	-	3,150	-	3,250	2,600	2,600	2,800	
	4002	-	3,150	-	3,250	2,850	2,850	2,950	
	4003	-	3,650	-	3,750	-	-	-	
	4004	-	3,650	-	3,750	-	-	-	
	4005	-	4,050	-	4,200	-	-	-	
	4006	-	3,550	-	3,650	2,950	2,950	3,200	
	4007	-	3,150	-	3,250	2,600	2,600	2,800	
	4008	-	3,550	-	3,650	-	-	-	
	吉田支所	4101	-	3,350	-	3,450	2,750	2,800	2,850
		4102	-	3,250	-	3,350	2,650	2,650	2,850
		4103	-	3,350	-	3,450	2,750	2,750	2,950
		4104	-	3,450	-	3,550	2,900	2,900	3,100
		4105	-	3,950	-	4,050	-	-	-
4106		-	4,750	-	4,850	-	-	-	

注).1 埋め戻し用砂は、0.075mmふるいの通過百分率が0～10%のもの

注).2 修正CBR 20以上 締固密度90%

注).3 クッション用砂は、0.075mmふるいの通過百分率が0～4%のもの

### 3.石 材 類

(地域別道路渡し価格) 平成22年4月1日

(単位:円/個)

事務所区分	地域番号	玉				石		
		径20cm以上 25cm未満	径25cm以上 30cm未満	径30cm以上 35cm未満	径35cm以上 40cm未満	径40cm以上 50cm未満	径50cm以上 60cm未満	
中北建設事務所	1001	400	450	500	550	700	800	
		1002	-	-	-	-	-	
		1003	-	-	-	-	-	
		1004	-	-	-	-	-	
		1005	-	-	-	-	-	
	峡北支所	1101	400	450	500	550	700	800
		1102	-	-	-	-	-	-
		1103	-	-	-	-	-	-
		1104	-	-	-	-	-	-
		1105	-	-	-	-	-	-
峡東建設事務所	2001	350	400	450	500	650	750	
	2002	-	-	-	-	-	-	
	2003	-	-	-	-	-	-	
	2004	-	-	-	-	-	-	
	2005	-	-	-	-	-	-	
	2006	-	-	-	-	-	-	
	2007	-	-	-	-	-	-	
	2008	400	450	500	550	700	800	
	2009	-	-	-	-	-	-	
	2010	-	-	-	-	-	-	
峡南建設事務所	3001	350	400	450	500	650	750	
	3002	-	-	-	-	-	-	
	3003	350	400	450	500	650	750	
	3004	400	450	500	550	700	800	
	3005	-	-	-	-	-	-	
	3006	-	-	-	-	-	-	
	3007	-	-	-	-	-	-	
	3008	-	-	-	-	-	-	
	3009	-	-	-	-	-	-	
富士・東部建設事務所	4001	300	350	400	450	600	700	
		4002	-	-	-	-	-	
		4003	-	-	-	-	-	
		4004	-	-	-	-	-	
		4005	-	-	-	-	-	
		4006	-	-	-	-	-	
		4007	-	-	-	-	-	
		4008	-	-	-	-	-	
	吉田支所	4101	300	350	400	450	600	700
		4102	-	-	-	-	-	-
		4103	-	-	-	-	-	-
		4104	-	-	-	-	-	-
4105	-	-	-	-	-	-		
	4106	-	-	-	-	-		



#### 4. アスファルト混合物

(地域別道路渡し価格) 平成22年4月1日 (単位:円/t)

事務所 区分	地域番号	地 域	瀝 青 安定処理 路盤材	
中北建設事務所	1051	昭和町、中央市の全域。甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以南の区域。南アルプス市のうち芦安を除く区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以南の区域。	10,300	
	1052	甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以北の区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以北の区域。南アルプス市芦安のうち中北建設事務所管内の区域。	10,300	
	峡北支所	1151	韮崎市の全域。北杜市のうち明野町、武川町、白州町の区域。北杜市須玉町のうち県道韮崎増富線孫女橋以南、県道清里須玉線万年橋以南の区域。北杜市長坂町・高根町のうち県道台ヶ原長坂線、県道長坂高根線以南の区域。	10,300
		1152	峡北支所管内のうち1151地区を除く区域。	10,500
峡東建設事務所	2051	山梨市のうち三富を除く区域。甲州市のうち国道411号柳沢峠以南の区域。	10,300	
	2052	山梨市三富の区域。甲州市のうち国道411号柳沢峠以北の区域。	10,500	
	2053	2051地区のうち林道川上牧丘線の標高2,000m以上。	10,800	
	2054	笛吹市のうち芦川町を除く区域。	10,300	
	2055	笛吹市のうち芦川町の区域。	10,400	
峡南建設事務所	3051	市川三郷町、富士川町の全域。	10,300	
	3052	南部町、身延町の全域。早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以南の区域。	10,500	
	3053	早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以北の区域。南アルプス市のうち峡南建設事務所管内の区域。	10,600	
富士・東部建設事務所	4051	大月市、上野原市の全域。	10,500	
	4052	小菅村の全域。	10,700	
	4053	丹波山村の全域。	10,700	
	4054	都留市の全域。	10,600	
	吉田支所	4151	富士河口湖町、西桂町、山中湖村、忍野村、道志村の全域。富士吉田市、鳴沢村のうち富士山1合目未満の区域。	10,600
		4152	富士山1合目以上の区域。	10,600
4153		富士山3合目以上5合目以下の区域。	10,800	

#### 4. アスファルト混合物

(地域別道路渡し価格) 平成22年4月1日 (単位: 円/t)

事務所 区分	地域番号	アスファルト混合物							
		粗粒度 (20)	密粒度 (13)(20)	細粒度 (13)	密粒ギャップ (13)(20) 改質型 ゴム入り	密粒度 (13)(20) 改質型	ポーラス アスファルト 混合物	開粒度(13) 透水性舗装 (歩道用) (駐車場用)	
中北建設事務所	1051	11,000	11,200	11,500	12,800	12,900	15,300	11,100	
	1052	11,000	11,200	11,500	12,800	12,900	15,300	11,100	
	峡北支所	1151	11,000	11,200	11,500	12,800	12,900	15,300	11,100
		1152	11,200	11,400	11,700	13,000	13,100	15,500	11,300
峡東建設事務所	2051	11,000	11,200	11,500	12,800	12,900	15,300	11,100	
	2052	11,300	11,500	11,800	12,800	12,900	15,300	11,100	
	2053	11,500	11,700	12,000	13,300	13,400	15,800	11,600	
	2054	11,000	11,200	11,500	12,800	12,900	15,300	11,100	
	2055	11,200	11,400	11,700	12,800	12,900	15,300	11,100	
峡南建設事務所	3051	11,000	11,200	11,500	12,800	12,900	15,300	11,100	
	3052	11,300	11,500	11,800	13,000	13,100	15,500	11,300	
	3053	11,500	11,600	11,900	13,100	13,200	15,600	11,400	
富士・東部建設事務所	4051	11,300	11,500	11,800	12,800	13,100	15,300	11,100	
	4052	11,500	11,700	12,000	13,100	13,200	15,600	11,400	
	4053	11,500	11,700	12,000	13,100	13,200	15,600	11,400	
	4054	11,400	11,500	11,900	12,800	13,000	15,300	11,100	
	吉田支所	4151	11,400	11,500	11,900	12,800	13,000	15,300	11,100
		4152	11,500	11,600	11,900	13,100	13,200	15,600	11,400
		4153	11,500	11,700	12,000	13,300	13,400	15,800	11,600

排水性舗装混合物は平成19年10月からポーラスアスファルト混合物に名称変更。

#### 4. アスファルト混合物

(地域別道路渡し価格) 平成22年4月1日 (単位:円/t)

事務所 区分	地域番号	再生瀝青 安定処理 路盤材	再生アスファルト混合物			アスファルト 混合物 夜間割増	
			再生 粗粒度 (20)	再生 密粒度 (13)(20)	再生 細粒度 (13)		
中北建設事務所	1051	10,000	10,500	10,700	10,950	500	
	1052	10,000	10,500	10,700	10,950		
	峡北支所	1151	10,000	10,500	10,700		10,950
		1152	10,200	10,700	10,900		11,150
峡東建設事務所	2051	10,000	10,500	10,700	10,950		
	2052	10,000	10,500	10,700	10,950		
	2053	10,500	11,000	11,200	11,450		
	2054	10,000	10,500	10,700	10,950		
	2055	10,000	10,500	10,700	10,950		
峡南建設事務所	3051	10,000	10,500	10,700	10,950		
	3052	10,200	10,700	10,900	11,150		
	3053	10,300	10,800	11,000	11,250		
富士・東部建設事務所	4051	10,000	10,500	10,700	10,950		
	4052	10,300	10,800	11,000	11,250		
	4053	10,300	10,800	11,000	11,250		
	4054	10,000	10,500	10,700	10,950		
	吉田支所	4151	10,000	10,500	10,700	10,950	
		4152	10,300	10,800	11,000	11,250	
		4153	10,500	11,000	11,200	11,450	

## 5. 資材単価(一般)

品名	規格	単位	4月1日		参考質量kg
勾配可変側溝 (横断用) グレーチング付 T-25	300*300*2000	個	43,700		475
	300*400*2000	個	46,300		550
	300*500*2000	個	49,000		624
	300*600*2000	個	55,800		780
	300*700*2000	個	59,200		868
	300*800*2000	個	62,700		957
	400*400*2000	個	54,600		642
	400*500*2000	個	57,400		721
	400*600*2000	個	60,400		800
	400*700*2000	個	68,200		971
	400*800*2000	個	71,700		1064
	500*400*2000	個	62,500		773
	500*500*2000	個	65,700		861
	500*600*2000	個	68,800		949
	500*700*2000	個	72,200		1038
	500*800*2000	個	77,100		1126
	500*900*2000	個	85,000		1331
	500*1000*2000	個	91,400		1433
	600*400*2000	個	75,900		884
	600*500*2000	個	79,300		977
	600*600*2000	個	82,900		1070
	600*700*2000	個	86,000		1163
	600*800*2000	個	91,300		1256
	600*900*2000	個	95,000		1349
	600*1000*2000	個	104,000		1569
600*1100*2000	個	110,000		1676	
600*1200*2000	個	114,000		1783	
道路用鉄筋コンクリート側溝 JISA5345 (PU側溝) 用 グレーチング 1m物 T-25 (ゴム付 編目普通)	300用 410 × 995 × 50+40+5(参考形状)	枚	18,300		35.6
	400用 510 × 995 × 65+40+5(参考形状)	枚	24,300		51.2
	500用 622 × 995 × 90+30+5(参考形状)	枚	40,200		92.4
道路用鉄筋コンクリート側溝 JISA5345 (PU側溝) 用 グレーチング 0.5m物 T-25 (ゴム付 編目普通)	300用 410 × 501 × 50+40+5(参考形状)	枚	10,300		18.2
	400用 510 × 501 × 65+40+5(参考形状)	枚	14,400		26.2
	500用 622 × 501 × 90+30+5(参考形状)	枚	24,000		47.5
勾配可変側溝用 グレーチング 1m物 T-25 (ゴム付 編目普通)	300用 400 × 995 × 50+40+5(参考形状)	枚	18,200		34.6
	400用 500 × 995 × 65+40+5(参考形状)	枚	24,200		49.7
	500用 600 × 995 × 90+30+5(参考形状)	枚	34,600		81.3
	600用 700 × 995 × 100+35+5(参考形状)	枚	47,500		112.5
勾配可変側溝用 グレーチング 1m物 T-25 (ゴム付 編目細目)	300用 400 × 995 × 38+50+5(参考形状)	枚	23,300		41.3
	400用 500 × 995 × 44+60+5(参考形状)	枚	40,500		79.5
	500用 600 × 995 × 55+65+5(参考形状)	枚	42,700		101.6
	600用 700 × 995 × 55+80+5(参考形状)	枚	62,700		115.1

品名	規格	単位	4月1日		参考質量kg
勾配可変側溝用 グレーチング 0.5m物 T-25 (ゴム付 編目普通)	300用 400×495×50+40+5(参考形状)	枚	10,700		17.5
	400用 500×495×65+40+5(参考形状)	枚	14,700		25.3
	500用 600×495×90+30+5(参考形状)	枚	20,900		41.8
	600用 700×495×100+35+5(参考形状)	枚	26,100		57.9
勾配可変側溝用 グレーチング 0.5m物 T-25 (ゴム付 編目細目)	300用 400×495×38+50+5(参考形状)	枚	11,800		20.6
	400用 500×495×44+60+5(参考形状)	枚	20,500		39.8
	500用 600×495×55+65+5(参考形状)	枚	26,400		50.8
	600用 700×495×55+80+5(参考形状)	枚	31,300		56.7
標準設計場所打ち用 U型側溝蓋 歩道用 C1型	630*100	枚	2,410		78
	730*100	枚	2,940		99
C2型 T-20	830*100	枚	3,180		103
	630*130	枚	3,120		101
鉄筋コンクリートL型 (JIS A 5372 附5) PL3型	H=150	個	4,890		166
	H=200	個	5,720		194
	H=250	個	6,190		210
コンクリート標柱杭	河川用 15*15*80	本	3,340		43
	砂防指定地用 12*12*100	本	2,730		35
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 歩車道境界 (両面R)	A 150/190*200*600	個	760		48
	B 180/230*250*600	個	1,200		72
	C 180/240*300*600	個	1,400		89
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 1本切下げ (片面R)	A	個	1,100		33
	B	個	1,620		53
	C	個	1,960		58
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 1本切下げ (両面R)	A	個	1,150		37
	B	個	1,800		48
	C	個	2,140		62
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 3本切下げ (片面R)	A	個	-		44/33/26
	B	個	1,620		62/43/35
	C	個	1,960		75/62/43
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 平 (片面R)	A H=100	個	750		22
	B H=100	個	1,100		23
	C H=100	個	1,350		40
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 平 (両面R)	A H=100	個	760		24
	B H=100	個	1,200		30
	C H=100	個	1,400		47
円形水路 横断用 エントリーP型本体 グレーチング付 T-25	200 L=2000	個	32,600		403
	250 L=2000	個	38,800		525
	300 L=2000	個	43,300		843
	350 L=2000	個	51,200		1134
	400 L=2000	個	57,200		1314
	500 L=2000	個	76,000		1962
600 L=2000	個	92,800		2635	

品名	規格	単位	4月1日		参考質量kg
円形水路 縦断用 サイクルJ型本体 サイクルA型本体 グレーチング付 T-25	200 L=2000	個	20,000		359
	250 L=2000	個	23,200		455
	300 L=2000	個	25,900		590
	350 L=2000	個	30,200		835
	400 L=2000	個	36,400		953
	500 L=2000	個	49,200		1498
	600 L=2000	個	68,400		2353
円形水路 乗り入れ用 サイクルS型本体 T-25 グレーチング付	200 L=2000	個	23,600		453
	250 L=2000	個	25,900		548
	300 L=2000	個	29,600		690
	350 L=2000	個	34,000		877
	400 L=2000	個	40,300		994
	500 L=2000	個	55,500		1527
	600 L=2000	個	74,400		2523
円形水路 都市型用 サイクルフロアー本体 アングル付 T-25 グレーチング付	200 L=2000	個	35,700		384
	250 L=2000	個	37,900		525
	300 L=2000	個	41,800		680
	350 L=2000	個	46,400		894
	400 L=2000	個	53,000		1024
	500 L=2000	個	69,100		1567
	600 L=2000	個	90,000		2441
円形水路 勾配可変型 サイクルフロー可変式本体 アングル付 T-25 グレーチング付	200 L=2000	個	37,300		384
	250 L=2000	個	39,500		525
	300 L=2000	個	43,400		680
	350 L=2000	個	48,000		894
	400 L=2000	個	54,600		1024
	500 L=2000	個	70,700		1567
	600 L=2000	個	91,600		2441
円形水路用歩車道境界 ブロック 片面R、両面R	50H L=1000	個	-		24
	100H L=1000	個	2,370		43
	150H L=1000	個	2,520		66
	200H L=1000	個	2,950		85
	250H L=1000	個	3,120		108
サイクルJ型集水桝 グレーチング付 T-25	200用 H=600	個	27,700		354
	250用 H=700	個	32,400		375
	300用 H=700	個	35,400		392
	350用 H=700	個	40,900		423
	400用 H=700	個	46,000		440
	500用 H=1000	個	59,100		748
本体用グレーチング T-25	一般タイプL=1000	個	2,800		4

品名	規格	単位	4月1日		参考質量kg
鉄筋コンクリート側溝蓋 T-20	400×100厚	枚	1,680		48
	450×100厚	枚	1,890		55
	500×100厚	枚	2,100		61
	550×100厚	枚	2,310		67
	600×100厚	枚	2,520		73
	650×100厚	枚	2,730		80
	700×100厚	枚	2,940		86
	400×120厚	枚	2,000		58
	450×120厚	枚	2,140		66
	500×120厚	枚	2,520		73
	550×120厚	枚	2,770		81
	600×120厚	枚	3,010		88
	650×120厚	枚	3,260		96
	700×120厚	枚	3,500		103
	400×150厚	枚	2,520		73
	450×150厚	枚	2,840		83
	500×150厚	枚	3,150		90
	550×150厚	枚	3,470		99
	600×150厚	枚	3,780		108
	650×150厚	枚	4,100		117
700×150厚	枚	4,410		126	
岩石工	大型ブレーカー 用 チゼル	600～800kg級	本	61,900	
		1300kg級	本	85,300	
防護柵工	ガードレール 特別色 エキストラ (加算額) ダークブラウン(DB) グレーベージュ(GB) ダークグレー(DG)	Gr-A-4E	m	1,150	
		Gr-B-4E	m	1,190	
		Gr-C-4E	m	1,160	
		Gr-Am-4E	m	1,900	
		Gr-Bm-4E	m	1,800	
		Gr-A-2B	m	1,190	
		Gr-B-2B	m	1,150	
		Gr-C-2B	m	1,170	
		Gr-Am-2B	m	1,900	
	Gr-Bm-2B	m	1,800		
	ガードパイプ 特別色 エキストラ (加算額) (DB)(GB)(DG)	Gp-Cp-2E	m	960	
		Gp-Bp-2E	m	920	
		Gp-Cp-2B	m	1,040	
		Gp-Bp-2B	m	1,000	

## 6. 資材単価(橋梁)

項目	品名	単位	4月1日		備考
無塗装耐候性鋼板 素地調整費	原板ブラスト SIS Sa2.5	m <sup>2</sup>	82		
	製品ブラスト SIS Sa2.5 (注2)	m <sup>2</sup>	1,460		

(注1) 塗装前処理における2次調整については、土木工事標準積算基準書 - 7 - - 1の  
とおり、積上げにより計上すること。

- (注2) 1 無塗装耐候性鋼板に対する原板ブラストは、工場加工前の原板に製鋼工場でブラストによる  
素地調整をする処理方法をいう。  
2 無塗装耐候性鋼板に対する製品ブラストは、工場加工後の部材に加工工場でブラストによる  
素地調整をする処理方法をいう。  
3 素地調整における表面処理規格は、SIS Sa2.5を標準とする。  
4 労務費、消耗品材料費、機械器具損料を含む。

### ボルト類・その他

名 称	規 格	単 位	4月1日		摘 要
高力六角ボルト F 10 TW	M20mm	T	335,000		
	M22mm	T	335,000		
	M24mm	T	347,000		
高力六角ボルト F 10 TW ウェザーコート処理	M20mm	T	413,000		
	M22mm	T	402,000		
	M24mm	T	409,000		
高カトルシアボルト S 10 TW	M20mm	T	319,000		
	M22mm	T	319,000		
	M24mm	T	330,000		
高カトルシアボルト S 10 TW ウェザーコート処理	M20mm	T	406,000		
	M22mm	T	395,000		
	M24mm	T	402,000		
橋 名 板 ( 青 銅 製 )	100 × 300 × 15	枚	16,800		
	150 × 450 × 15	枚	37,700		
橋歴板(青銅製)	300 × 200 × t=13mm	枚	33,600		
橋歴板(鋳鉄製)	300 × 200 × t=13mm	枚	33,600		

注:高力六角ボルト、高カトルシアボルト価格の適用は、現場持ち込み、取引数量5t程度。



## 7. 資材単価(砂防)

名 称	規 格	単 位	4月1日			摘 要
砂防用銘板	600 × 450	枚	141,000			
(ブロンズ製)	500 × 350	枚	98,000			
ワイヤーロープ 6 × 19 O/O(A)	22mm	m	710			

## 8. 資材単価(下水道)

### (1) 組立マンホール(T - 25荷重対応品)

品名		形状寸法	区分	単位	4月1日		備考
調整器具		調整高25mmまで	-	組	2,390		
		調整高45mmまで	-	組	4,100		
		コマ型調整器具	-	組	2,070		ホルトナット込み 20mm - 50mm
調整リング		600*50	種	個	3,070		
		600*100	種	個	4,780		
		600*150	種	個	6,490		
		600*200	種	個	8,780		
0号マンホール	斜壁	600*750*300	種	個	12,700		
		600*750*450	種	個	18,100		
		600*750*600	種	個	22,100		
	直壁	750*300	種	個	9,590		
		750*600	種	個	16,800		
		750*900	種	個	23,800		
		750*1200	種	個	30,500		
		750*1500	種	個	37,600		
		750*1800	種	個	44,900		
	管取付け壁	750*600	種	個	17,500		
		750*900	種	個	24,600		
		750*1200	種	個	31,300		
		750*1500	種	個	38,400		
		750*1800	種	個	45,700		
底板	有効高 130 ~ 150	種	個	12,400			
1号マンホール	斜壁	600*900*300	種	個	14,000		
		600*900*450	種	個	19,200		
		600*900*600	種	個	24,000		
	直壁	900*300	種	個	10,900		
		900*600	種	個	18,900		
		900*900	種	個	26,700		
		900*1200	種	個	34,600		
		900*1500	種	個	42,800		
		900*1800	種	個	50,900		
		900*2100	種	個	58,600		
	管取付け壁	900*2400	種	個	63,100		
		900*600	種	個	19,500		
		900*900	種	個	27,700		
		900*1200	種	個	35,300		
		900*1500	種	個	43,500		
		900*1800	種	個	51,500		
	底板	900*2100	種	個	59,500		
900*2400		種	個	63,800			
	有効高 130 ~ 150	種	個	15,100			

注1: マンホールは日本下水道協会規格(JSWAS A-11)適合品。

品名		形状寸法	性能区分	単位	4月1日		備考	
2号マンホール	斜壁	600*1200*300	種	個	28,800			
		600*1200*450	種	個	35,100			
		600*1200*600	種	個	44,100			
	直壁	1200*600	種	個	31,100			
		1200*900	種	個	44,900			
		1200*1200	種	個	58,600			
		1200*1500	種	個	71,800			
		1200*1800	種	個	85,600			
		1200*2100	種	個	99,200			
		1200*2400	種	個	112,000			
	管取付け壁	1200*600	種	個	34,300			
		1200*900	種	個	48,600			
		1200*1200	種	個	63,600			
		1200*1500	種	個	77,100			
		1200*1800	種	個	90,700			
		1200*2100	種	個	104,000			
	底板	有効高 150	種	個	28,900			
	3号マンホール	斜壁	900*1500*300	種	個	46,300		
			900*1500*600	種	個	-		
スラブ(床版斜壁)		600*1500*200	種	個	62,000			
直壁		1500*600	種	個	49,800			
		1500*900	種	個	71,400			
		1500*1200	種	個	92,900			
		1500*1500	種	個	114,000			
		1500*1800	種	個	135,000			
		1500*2100	種	個	157,000			
		1500*2400	種	個	178,000			
踊り場直壁		有効高 300	種	個	-			
		〃 600	種	個	102,000			
連結直壁		1500*300	種	個	56,100			
管取付け壁		1500*600	種	個	51,400			
		1500*900	種	個	82,600			
		1500*1200	種	個	108,000			
		1500*1500	種	個	129,000			
		1500*1800	種	個	154,000			
		1500*2100	種	個	175,000			
底板	有効高 150	種	個	50,500				

注1: マンホールは日本下水道協会規格(JSWAS A-11)適合品。

(2) 削孔代

マンホール名	対象管種・呼び径		削孔径	単 位	4月1日		備考
	ヒューム管	塩ビ管					
0号、1号用 (種)	-	100		箇所	3,340		
	-	150	206	箇所	3,340		
	150	200	252	箇所	3,950		
	200	250	304	箇所	4,560		
	250	300	356	箇所	5,170		
	300	350	410	箇所	5,780		
	350	400	464	箇所	6,310		
	400	450	530	箇所	6,920		
1号用 (種)	450	500	586	箇所	7,450		
	500	600	644	箇所	8,130		
	600	-	760	箇所	8,890		
2号用 (種)	-	100		箇所	4,400		
	-	150	206	箇所	4,410		
	150	200	252	箇所	5,170		
	200	250	304	箇所	5,780		
	250	300	356	箇所	6,610		
	300	350	410	箇所	7,300		
	350	400	464	箇所	8,130		
	400	450	530	箇所	8,740		
	450	500	586	箇所	9,580		
	500	600	644	箇所	10,400		
	600	-	760	箇所	12,000		
	700	-	886	箇所	14,200		
	800	-	1002	箇所	18,300		
900	-	1120	箇所	23,500			
3号用 (種)	-	100		箇所	5,160		
	-	150	206	箇所	5,170		
	150	200	252	箇所	6,230		
	200	250	304	箇所	6,990		
	250	300	356	箇所	7,980		
	300	350	410	箇所	8,890		
	350	400	464	箇所	9,650		
	400	450	530	箇所	10,400		
	450	500	586	箇所	11,400		
	500	600	644	箇所	12,500		
	600	-	760	箇所	14,500		
	700	-	886	箇所	17,100		
	800	-	1002	箇所	22,000		
	900	-	1120	箇所	28,200		
	1000	-	1270	箇所	34,800		
1100	-	1380	箇所	41,500			
1200	-	1500	箇所	-			

## 9. 資材単価(道路情報板等)

名 称	規 格	単 位	4月1日				摘要
HL - 7型情報板 (薄型) <sup>注1</sup>	注記4参照	基	15,300,000				機器費
LED式小型情報板 <sup>注2</sup>	注記4参照	基	6,450,000				機器費
道路情報板設置に伴う NTT申請費用		式	36,000				

### 注 記

- HL - 7型情報板(薄型)は、表示部・LED駆動部、副制御部、電源部、筐体、機側操作盤、耐電変器(3KVA)、注意灯、交互表示機能、分電盤、主制御装置局増設費による機器の単価。
- LED式小型情報板は、表示部・LED駆動部、電源部、筐体、機側操作盤、耐電変器(1.0～2.0KVA)、分電盤、フリ-パターン機能、主制御装置局増設費による機器の単価。
- 適用に機器費とある場合は、全ての間接工事費の対象としない。
- 道路情報板仕様(規格)

高解像度LED式表示板形式		HL7形(薄型)	小形
外形寸法(標準)		W3760×H1360×D150	W2500×H420×D250
ドット数		縦96×横336	縦32×横224
文字数		7文字2段	7文字1段
フォント		縦45×横39	縦30×横26
素子間隔		10mm	10mm
素子寿命		30,000時間	30,000時間
文字色		赤、黄緑及び橙	赤、黄緑及び橙
耐雷容量(標準)		3KVA	1KVA
耐雷容量(ヒ-ター付)		5KVA	2KVA
伝送規格		HDLC1200bps	HDLC1200bps
MCからの制御種別		固定項目固定画面フリ-パターン	固定項目固定画面フリ-パターン
MCへの登録内容	1	端末名	端末名
	2	電話番号	電話番号
	3	端末番号	端末番号
	4	二次局アドレス	二次局アドレス
	5	表示項目	表示項目

**6-4 建設発生土ストックヤード利用料金**

単位(円 / m3)

名 称	4月1日
搬 出 土	430
搬 入 土	830

注) 運搬費は別途。

注) スtockヤードでの敷き均し、積み込み作業は含まれている。